

第16回菊池市人権フェスティバル特選作品

【作文の部】

「ハンセン病について考えたこと」
 菊池南中1年 中村大翔
 ぼくのお父さんは、ハンセン病の患者さんがいる菊池恵楓園で働いています。夏には花火大会があり、お父さんに連れて行ってもらいました。そこでお父さんがお世話している方の顔を見たとき、少し驚いてしまいました。帰ってから、お父さんに、「なぜ、お父さんがお世話をしている人は、ぼくのおじいちゃんやおばあちゃんとは顔の感じが違うのか、病院のような建物もあれば、普通の小さな家が並んでいたり、コンビニもあって、小さな町のような感じもした」と聞いてみました。

房やお墓などを見て回りました。お父さんから話を聞いた後に小学校の授業で学び、ハンセン病への差別や偏見がひどいなと思いました。ハンセン病患者の方だけでなく、その家族の人たちも差別されていたのには、驚きました。仕事がなかなか決まらなかったり、結婚ができないなどの差別があったそうです。

ハンセン病患者さん同士での結婚では、子どもが出来ないように強制的に手術されたんだよと、お父さんから聞いた時はショックでした。お父さんがお世話している方が、「子どもが生まれていたら、あなたとおなじ年くらいだからねえ」と、言っているそうです。ぼくが花火大会で会った時もすぐくうれしそうだったのを覚えています。

今、ハンセン病は、薬もあり、完治する病気です。しかも、感染力は弱くほとんどの人は免疫があるそうです。だから、今は恵楓園には新しく患者さんが来ることはありません。昔から差別や偏見がずっと続いていて、あと、見た目でみんながハンセン病について間違った考えや思

問い合わせ先
 人権啓発・男女共同参画推進課
 ☎0968(25)7209

いを持ってほしくないなと思います。ぼくが会ったハンセン病の方々は、周りにいる人たちと何も変わらない優しい人でした。ハンセン病の方々だけでなく、新型コロナウイルスにかかった人への差別もあっています。差別している人は、自分が差別していると感じていないこともあるかもしれません。自分が言った事、した事が人を傷つけているかもしれないと相手の立場になって行動していこうと思います。そして、周りの友達が差別しているような事を言っている場面に出会ったら、注意できる強さを持つて自分になりたいなと思います。

【ポスターの部】



「世界中に笑顔の花を」
 旭志中3年 村上桔梗

◆シリーズ◆ 菊池一族の遺産

問い合わせ先 菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267

菊池の歴史アンケート結果

菊池一族の歴史文化資源を活用したまちづくりを効果的に進めることを目的に、アンケートを実施しました。その結果をお知らせします。

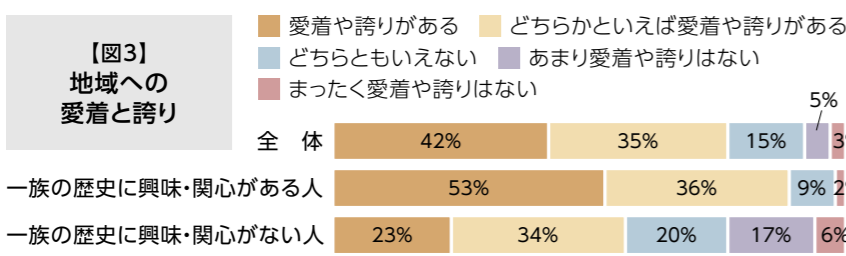
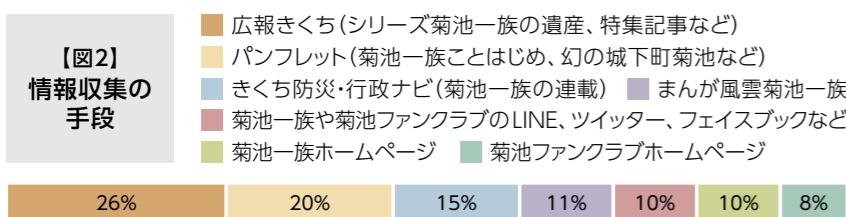
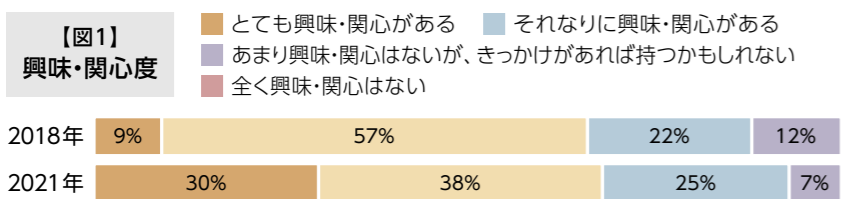
【期間】令和3年11月1日～令和4年1月31日

【募集方法】広報紙、ホームページ

【対象】市民、菊池市出身者

【サンプル数】270

■認知度と興味・関心度(図1) 菊池一族のことを「よく知っている」「どちらかといえば知っている」と答えた人の割合は3年間で4%向上。菊池一族の歴史に「とても興味・関心がある」と答えた人の割合は30%と3年前の9%から3倍以上に増加、「全く興味・関心がない」と答えた人の割合は5%減りました。情報収集の手段は、広報紙やパンフレットが多く利用されています。



菊池一族の歴史に興味・関心がある人では、89%が愛着や誇りがあると回答、愛着や誇りがないと答えた人は2%でした。また、菊池一族の歴史に興味・関心がない人では、57%が

愛着や誇りがあると回答、愛着や誇りがないと答えた人は23%となっており、郷土史への興味・関心度と地域への愛着や誇りの保有度合いには正の相関があることが分かります。



アンケート結果

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

菊池の関所を守る! 『太田黒家住宅主屋・蔵』国登録有形文化財登録記念企画展一

登録を記念して企画展を開催します。

期間 ~7月31日(日)

開館時間 午前9時~午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)



菊池観光協会

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

ドッグフェス「わんだふる熊本2022」、市民広場で開催!

九州グルメ道フェスタやFARMERS MARKETも同時開催

期間 4月23日(土)・24日(日)

開館時間 午前9時~午後5時

休館日 第4(火)(点検などで臨時的に休館する場合あり)



◆シリーズ◆ 交流の絆 25

問い合わせ先 市長公室 ☎0968(25)7252

【姉妹都市】宮崎県西米良村の特産品を紹介します

西米良村の上米良地区にはジビエの加工施設があり、臭みのない、新鮮なジビエを食べることができます。ジビエとはシカ、イノシシなど狩猟の対象となり、食用とする野生鳥獣、またはその肉のことです。

村内の観光施設「西米良温泉ゆた〜と」では、「鹿コーストカルパッチョ」、おがわ作小屋村では「猪汁定食」など、ジビエを使った料理を提供しています。猪や鹿肉コースのブロックや、猪肉ゆず胡椒煮込み、鹿ジャーキーなどの加工品もあり、村内の観光施設やふるさと納税の返礼品としても取り扱っています。



詳しくは、西米良村観光協会(☎0983(36)1111)までお問い合わせください。

鹿コーストカルパッチョ

「はい!こちら菊池市消費生活センターです!」(75)

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(36)9450
 (月)~(金)午前10時~正午、午後1時~午後4時 福祉課

消費者トラブルに関する特定商取引法が改正されました

一方的に送り付けられた商品は直ちに処分可能に

注文や契約をしていないにもかかわらず、一方的に送り付けられた商品を直ちに処分することができるようになりました。売買契約に基づかないで、商品の発送があったとしても、契約は成立していないので、代金を支払う必要はありません。また、その商品を開封後、処分しても、支払いは不要です。

商品の代金を請求され、お金を払ってしまった場合でも、金銭の返還を請求することができます。

定期購入のトラブルに関する注意点と対策

通信販売で「お試し実質無料」「初回90%オフ」「いつでも解約可能」などという広告につられて注文したが、実際は複数回購入が条件の定期購入契約だった。このような経験をしたことはありませんか。

こうしたトラブルを受けて、インターネット通販での契約申込段階

消費生活センターでは、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。電話相談も受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

「注文確定」をする前に、注文内容をしっかり確認しましょう。申し込みの最終確認画面を写真や印刷、スクリーンショットで撮るなどして契約内容を画面で残しておき、トラブルを防ぎましょう。

相談を受け付けています

